

最優秀星さん（福島）ら栄誉

「私と新聞」親子作文表彰式



佐藤編集局長から表彰状を受ける（左から）星さん、藤井さん、阿部君

読む力が E! 新聞

福島民報社が主催した第二回「私と新聞」親子作文コンクールの表彰式は二十四日、福島市の民報ビルで行われ、各部門の最優秀受賞者をたたえた。

最優秀賞に選ばれた小学生「子の部」の星真白（ましろ）さん（こ）福島市・鎌田小五年、小学生「親の部」の藤井万里子さん（四）小野町、中学生「子

の部」の阿部聖人（まさと）君（も）郡山市・郡山一中三年、中学生「親の部」の松本由美子さん（四）会津若松市、のうち、星さん、藤井さん、阿部君が出席した。

福島民報社の佐藤光俊編集局長兼地域交流室長が「新聞を通し、家族の絆をますます強めてほしい」とあいさつし、一人一人に表彰状などを手渡した。審

査員を務めた県教育庁 県北教育事務所 横山 貴英 学校教育課 指導 主事は「震災、原発事故の悲しみの中、新聞から勇気をもたらったという思いが込められていた」と講評を述べた。

表彰式の後、星さんは「もっと新聞を読めるようになりたい」、藤井さんは「震災の後、新聞が毎日届くことの素晴らしさを感じた」と語った。阿部君は「新聞でいろんな言葉を学んでいきたい」と話した。

コンクールは「読む 知る 学ぶ E! 新聞」プロジェクトの一環として、県、県教委の後援で行った。